

第3回 インターネットと運用技術シンポジウム (IOTS2010) ～ディペンダブルなシステムの構築を目指して～

<http://iot.ipsj.or.jp/iots/2010>

日時：~~平成22年12月9日(木)・10日(金)~~

平成22年12月2日(木)・3日(金) 開催日を変更しました

会場：山口ケーブルビジョン（山口県山口市）

主催：情報処理学会 インターネットと運用技術 (IOT) 研究会

後援：国立大学法人情報系センター ISMS 研究会

山口大学 大学情報機構メディア基盤センター

1. 開催趣旨

コンピュータの高性能化やネットワークの高速化により、ネットワークサービスの多様化や高機能化が実現可能となりました。さらに近年の仮想化技術の進展は、大規模かつダイナミックな計算資源を提供する商用クラウドサービスへと発展しつつあります。

クラウドサービスはその効率性や柔軟性から注目を集めていますが、その一方で重要情報の取扱い方法や情報漏洩対策、システム障害時の対応や移行のしやすさなど、セキュリティ面や運用面での信頼性、すなわちディペンダビリティの課題が指摘されています。これに対して、インターネット上ではなく、組織内にクラウドを構築するプライベートクラウドも登場していますが、コスト面を含めた総合的な視点からの、従来のシステム構築・運用手法に対する優位性は必ずしも明確にはなっていません。

このような状況を踏まえて、本シンポジウムでは、コンピュータシステムやネットワークシステム、マネジメントシステムのように“システム”を広義に捉え、ディペンダブルなシステムとは何か？を考えます。新しいシステム構築手法から ISMS^(*)認証の取得や RFP^(**)、SLA^(***)の作成などの運用管理手法まで、最新の動向や先行する組織の取り組み事例の研究を通して、今後のネットワークサービスの展開と高度化に寄与することを目指します。

(*1) ISMS : Information Security Management System (情報セキュリティマネジメントシステム)

(*2) RFP : Request For Proposal (提案依頼書)

(*3) SLA : Service Level Agreement (サービス品質合意書)

2. 論文募集分野

対象分野を以下のように予定していますので、応募時の参考として下さい。なお、必ずしもこれに限定されるものではありません。また、学術的な研究論文に限らず、事例報告や問題提起などの論文も歓迎します。

- (1) クラウドを支える仮想化システムの運用管理技術
- (2) 高信頼なネットワークサービスの構築運用技術
- (3) 事業継続性を実現する運用管理手順の構築手法
- (4) 新しいコンピュータシステムの構築運用技術
- (5) P2P, GRID, ファイル共有などの資源共有技術
- (6) トラフィック解析, 負荷分散技術, IX 運用技術

3. 投稿方法

事務処理簡素化のため、電子的な投稿のみ受け付けます。論文（シングルスペース、2 カラム、A4 判用紙 8 頁以内）を PDF 形式で作成し、以下の投稿用 URL にて発表申込みおよび論文投稿をお願いします。

<http://iot.ipsj.or.jp/iots/2010/CFPaper/submit>

原稿の様式は研究報告の様式とは異なります。詳細については以下の URL をご参照下さい。

<http://iot.ipsj.or.jp/iots/2010/CFPaper>

4. スケジュール

- (1) 論文応募〆切 平成 ~~22~~ 年 ~~8~~ 月 ~~31~~ 日 (火) ~~23:59~~
平成 22 年 9 月 14 日 (火) 23:59 〆切延長
 - (2) 採否通知 平成 22 年 9 月 30 日 (木) (予定)
 - (3) 最終原稿 (カメラレディ) 提出〆切 平成 22 年 10 月 29 日 (金) (予定)
- ※ システムの制限により、〆切後の論文応募は受け付けられません。

5. 表彰

本シンポジウムでは、優秀な発表に対する表彰制度を設けております。詳細につきましては、シンポジウムホームページでご案内いたします。

6. 照会先

論文投稿に関する照会先

E-mail : iots2010@ml.iot.ipsj.or.jp

その他に関する照会先

(社) 情報処理学会 シンポジウム係

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F

E-mail : sig@ipsj.or.jp TEL : 03-3518-8372 FAX : 03-3518-8375

7. 参加費 (論文集代込み)

正会員 :	10,000 円
研究会登録会員 :	7,000 円
学生会員 :	無料
非会員 :	15,000 円
学生非会員 :	2,000 円

8. プログラム委員会

委員長 : 西村 浩二 (広島大学)

委員 : 安東 孝二, 上原 哲太郎 (京都大学), 柏崎 礼生 (東京藝術大学), 坂下 秀 (アクタスソフトウェア), 佐藤 聡 (筑波大学), 敷田 幹文 (北陸先端科学技術大学院大学), 山井 成良 (岡山大学), 吉田 和幸 (大分大学) (50 音順)

9. 実行委員会

委員長 : 小河原 加久治 (山口大学)

委員 : 林 治尚 (兵庫県立大学), 久長 穰 (山口大学), 松野 浩嗣 (山口大学), 宮下 健輔 (京都女子大学), 村上 登志男 (学習院大学), 村田 信弘 (山口ケーブルビジョン) (50 音順)